

昨年度までは新型コロナウイルス感染症対策のために、SSH 関連の活動を行う上で何かと難しい場面がありました。今年度はここ数年よりも活動が活発になるのではないかと期待しております。

ただし、SSH 4期の指定が見送られ、移行措置期間となるため、SSH 活動も従来通りとはいかない場面も出てくるかと思えます。それでも可能な限り、生徒のみなさんが活発に活動できるように計画して参ります。



## 課題研究英語発表会



5月24日(水)3年生理系2の3グループによる課題研究英語発表会を行いました。当初は4月26日に実施予定でしたが、学級閉鎖等の影響で、約1ヶ月延期となりました。

今年の発表会も昨年同様に発表会場を3学年の複数の教室とし、開会式と閉会式はzoomを使って、各教室から視聴する形で実施しました。

発表会では、SSH 運営委員会の先生や聴講生徒にむけて英語版と日本語版のポスターを並べて、英語による発表を行いました。聴講した生徒も質問や意見をを行う時はすべて英語を使用しました。

本番では堂々と前を向いて発表し、質問もたくさん出ていたようです。

また、今年度は新潟産業大学からインドネシアからの留学生であるムハンマドアブドルカリムモンタナロさんをお招きして、ネイティブな英語での質問をたくさんいただきました。

聞き慣れない留学生の英語に苦戦はしていましたが、粘り強く聞き直して回答していた姿は、今回の発表会の意義を十分感じられるものでした。



### ✿生徒の感想✿

#### 【発表者】

- ・英文発表で使われる英語での表現について学ぶことができて良かった。
- ・リハーサルではできていたことが、本番では動揺してうまくできなかったが、発音は気をつけてできた。
- ・なかなかこれだけ長く英語に触れる期間はないので、良い経験になった。

#### 【聴講生徒】

- ・英語だけですべてを理解することはできなかったが、英語で聞くことで自分自身が内容を理解しようとし、リスニングに対する意識が高まった。
- ・司会としては相手に伝えようという気持ちで行えたのでよかった。
- ・客観的に発表を聞くことで、どのように話したら伝わりやすくなるのかということがわかった。

